

ジャパニーズ・フィリピーノ・チルドレンの父親探し

2016年劇団「あけぼの」ミュージカル東大阪での公演と交流会

クレイン・ドッグ

～ルーツを探して～

ゲスト

フィリピン女性と日本人男性との間に生まれた子どもたちの物語

☆東大阪市内のJFCの子どもたちのダンスショー！！

◆日時 2016年5月20日(金)午後6時30分～

◆場所 ユトリート東大阪 (東大阪市立勤労市民センター)



2015年度の一場面から

※近鉄奈良線「八戸ノ里」下車、
南東700m
東大阪市中小阪5丁目14番30号

今年のメンバーは6人です。昨年、来日できなかったツヨシ、今年は、やってきます。皆さん、お楽しみに！

昨年の布施・三ノ瀬公園
第20回国際交流フェスティバル
でもダンス発表！！

フィリピンルーツの
みんな集まろう！
楽しもう！

第20回 東大阪国際交流フェスティバル
私の街は アジアの街 世界の街



クレイン・ドッグ～ルーツを探して～ あらすじ

「クレイン・ドッグ」は、多くのジャパニーズ・フィリピーノ・チルドレンの人生を描いた物語です。物語は一匹の雌犬と鶴の運命的な出会いから始まります彼らは全く異なる生き物にもかかわらず、お互いに恋に落ちます。しかし、鶴が雌犬を置いて自分の地へ帰らないといけないときが来ます。

別れの後、雌犬は一匹の雄犬と出会い結婚します。雄犬は雌犬が自分の子ではない子どもを妊娠している事実を受け入れ、雌犬は鶴との間にできたクレイン・ドッグを出産します。

クレイン・ドッグは成長するにしたがって、その容姿のために他の犬たちからいじめられるようになります。義理の姉妹までもが、彼女の容姿をからかいます。クレイン・ドッグは母親を問いつめ、自分の父親が鶴であることを知ります。そして自分自身のアイデンティティについて深く悩み始めます。

ある日、クレイン・ドッグは家を出て、本当の父親を探しに行くことを決心します。彼女は長い旅路を行き、とうとう都留の地に着きます。彼女の父親探しは無駄ではなかったのです。クレイン・ドッグは鶴の父親に出会いますが、父親にはすでに別の家族がいました。それでもクレイン・ドッグは鶴の父親と犬の母親を愛していることを伝えます。鶴の父親はクレイン・ドッグに飛び方を教え、しだいにクレイン・ドッグは他の鶴や犬たちから疎外されることはなくなるのでした。

★☆☆

集まろう！

東大阪に住んでいるフィリピンルーツの子どもたち！！

一昨年の9月から、瓢箪山のやまなみプラザでフィリピンルーツの小学生・中学生が集まって日本語や教科の勉強、高校進学についての相談、フィリピンダンスの練習など開催してきました。

2014、2015年卒業した中学三年生は、全員が高校へ進学しました。

日本語だけでなく、タガログ語や英語も飛び交う空間です。

毎週金曜日午後6時から8時頃までです。今年もすでに始まっています。元教員や学生、地元の方々フィリピン出身の大学生などに手伝っていただいています。見学歓迎、ボランティアも歓迎です。

※問合せは、世話人の安野まで。080-3104-8168、annoktm@yahoo.co.jp

東大阪の学校に通うJFC(フィリピン・日本ルーツの子どもたち)の学習会

**見学も歓迎、ボランティアも歓迎です。
参加したら、子ども・若者・大人も元気になります。**

連絡先 080-3104-8168 (アンノ)、annoktm@yahoo.co.jp

大阪府在日外国人教育研究協議会

NPO 東大阪国際共生ネットワーク